

技術仕様

整備範囲	大阪市全域
------	-------

データ座標と精度	座標系	平面直角座標系(公共座標系)に準拠した日本測地系座標を使用(単位:m)	
	精度	計測精度	高さ:±30cm 水平:±70cm
		データ精度	航空測量データより高さ毎にグループ化をおこなう。 高さ:±50cm 水平:±2.5m

データ構成	地盤	地盤形状データ	地盤面を形成する形状モデル。「MAPCUBE [®] 1」に準ずる 複数の図郭の集合からなる。地盤テクスチャが設定されている。
		地盤テクスチャ	地盤面を構成する各ポリゴンに貼り付けるテクスチャ用の航空写真画像データ。24ビットカラー画像データで、解像度は1m/pixelを基本とする。主要な水域に3ds MAX用の反射マップを設定済み。
	主要 構造物	建物形状データ	建物を構成するポリゴン、およびそれを構成する頂点で定義される簡易形状モデル。汎用テクスチャと呼ばれる20種類の壁面テクスチャをランダムに貼っており、解像度は256pixel/1階層。テクスチャの窓部分に3ds MAX用の反射マップを設定済み。屋上面には地盤テクスチャと同じ航空写真を使用。
		ランドマーク	著名で目印となるような建物や橋梁については、「ランドマーク」として現地取材に基づいた専用テクスチャ付の詳細形状モデルを整備している。専用テクスチャの窓部分に3ds MAX用の反射マップを設定済み。
		高架物形状データ	鉄道・高速道路及び一般道路の高架物モデル。路線ごとをオブジェクト単位とし、インクリメント・ピー株式会社の地図データと、株式会社パスコの高さ計測車両(阪神高速)、およびレーザー測量(鉄道高架等)で得られた高さデータを元に整備している。
	補助 構造物	架道橋	道路橋(一般道を跨ぐ道路)、鉄道橋(道路跨ぐ鉄道)の簡易形状モデル。全ての提供エリアをカバーするものではない。汎用テクスチャが設定されている。
		橋梁	河川を渡る橋の簡易形状モデル。全ての提供エリアをカバーするものではない。汎用テクスチャが設定されている。
	その他	樹木	汎用的な3種類の樹木モデルを植栽マップを元にMultiScatterで配置している。特定の季節を表現したものではない。

データ取得時期	地図データ	2017年5月	航空写真及び高さデータ	航空写真: 2018年5月 建物高さ: 2011年4月
	地図はインクリメント・ピー株式会社、航空写真および高さは株式会社パスコのデータを使用しています。			

更新頻度	「ランドマーク」のみ毎年更新、その他については不定期更新
------	------------------------------

提供データ形態	提供単位	2km × 2kmを基本単位とする(一部エリアで例外あり)		
	フォーマット	3ds MAX(V-Ray 使用)	テクスチャ	JPEG
	推奨環境	3ds Max 2018、V-Ray 3.60.03、MultiScatter1.082(樹木利用の場合)以降		

※1 MAPCUBE[®](マップキューブ)は、測量データ、地図、航空写真をもとに地形や建築構造物を高精度に構築した3次元都市データです。政令指定都市をはじめとした主要都市を広域レベルで整備しております。ご利用用途、ご利用範囲は、別途締結させて頂く使用許諾の範囲とさせて頂いております。オプションとして、ご要望にあわせてカスタマイズも可能です。MAPCUBE[®]は、インクリメント・ピー株式会社、株式会社パスコおよび株式会社キョドセンターの登録商標です。

2019/11/11